授業科目名・形態	社会保障論Ⅰ　　講義	必修・選択の別	選択	単位数	2
科目担当者氏名	平林　朋子	実務経験の有無	有	開講期	2年前期
科目ナンバリング	C2-2007R				

【授業の主題】

本講義では、日本における最も重要な社会制度の1つである「社会保障制度」について学んでいく。本学が養成する社会福祉・看護分野の専門職には必須の知識であり、その構造を理解し、諸制度を理解することは専門職として仕事をする上での義務とも言える。前期では社会保障の概念、構造を理解し、その上に作られている諸制度についても理解ができることを主題とする。

【到達目標】

1.社会保障の概念を理解する。
2.社会保障の構造を理解する。
3.社会保障を構成する制度を理解する。

【授業計画・内容】

第1回　　オリエンテーション　現代社会と社会保障
第2回　　社会保障の概念と範囲
第3回　　社会保障の役割と意義　社会保障の理念　社会保障の対象
第4回　　社会保障の展開
第5回　　社会保障の財政
第6回　　社会保障制度の体系　-医療保険制度の概要-①
第7回　　社会保障制度の体系　-医療保険制度の概要-②
第8回　　社会保障制度の体系　-医療保険制度の概要-③
第9回　　社会保障制度の体系　-介護保険制度の概要-①
第10回　社会保障制度の体系　-介護保険制度の概要-②
第11回　社会保障制度の体系　-労災保険制度の概要-①
第12回　社会保障制度の体系　-労災保険制度の概要-②
第13回　社会保障制度の体系　-雇用保険制度の概要-①
第14回　社会福祉制度の概要①
第15回　社会福祉制度の概要②

【授業実施方法】

講義形式とし、講義の最後に「リアクションペーパー」を作成し、提出する。

【事前・事後学習】

・教科書の講義内容に関する部分を読み、不明点を調べる等、事前学習を2時間以上行うこと
・講義内容を踏まえ、復習・考えの整理を毎回2時間以上行うこと。

【主な関連する科目】

「社会福祉概論Ⅰ」「社会福祉概論Ⅱ」「貧困に対する支援」

【教科書等】

日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集『社会保障』中央法規、2025年

【参考文献】

講義内で都度紹介する。

【成績評価方法】

筆記試験　80%　リアクションペーパー　15%　講義への取り組み　5%

【実務経験及び実務を活かした授業内容】

医療ソーシャルワーカーとして医療の現場で働いてきた経験を活かし、福祉・医療の現場を支える根幹としての社会保障制度について、現実にどの様に動いているのかを伝えていく。

【学生へのメッセージ】

社会保障制度は、私たちがこの国で生活をしていく上で最も重要な制度の一つです。福祉・医療の現場では必須の知識と言えます。基本的な構造と仕組みを理解することで、私たちが実際に使う各種の社会サービスの仕組みが理解しやすくなります。難しそうに見えますが、構造はシンプルです。一緒に学んでいきましょう。